



自立して社会に貢献できる生徒の育成

南中だより



福山市立駅家南中学校

2026年（令和8年）

2月27日（金）NO.11

東京に「修学旅行」に行ってきました！



2月3日から5日までの3日間、2年生が修学旅行に行ってきました。今年度から行き先を東京とし、新たな形での修学旅行となりました。

都内では班ごとの自由研修を実施し、それぞれが事前に立てた計画に沿って行動しました。仲間と協力しながら目的地を巡り、東京の街を体感する貴重な学びの時間となりました。

研修の合間には、ディズニーランドで楽しいひとときを過ごしたり、国会議事堂を見学したり、東京スカイツリーに上ったりと、東京ならではの魅力を存分に味わうことができました。楽しむときは思い切り楽しみ、学ぶ場面では真剣に向き合う姿が印象的でした。

ちょうど衆議院議員選挙の期間と重なり、街中には選挙ポスターや街頭演説の様子が見られました。国会議事堂の見学とあわせて、政治が身近に動いていることを実感できるタイミングとなり、生徒たちも関心をもって見聞きしていました。教科書だけでは得られない、社会の「今」を感じる経験になったことと思います。

仲間とともに過ごした3日間は、かけがえのない思い出であると同時に、大きく成長する機会にもなりました。今回の学びや経験を、これからの学校生活や将来への目標づくりにつなげてほしいと思います。

高校の先生をお迎えして「進路説明会」行いました！



12日に2年生を対象に高校説明会を実施しました。当日は、公立・私立あわせて13校の高等学校の先生方をお迎えし、各校の特色や教育内容、進路状況などについて詳しくご説明いただきました。これまでは3年生になってから行っていた行事ですが、昨年度より実施時期を2月に早めています。できるだけ早い段階から具体的な目標をもち、進路実現に向けて努力できる時間を確保してほしいという思いからです。

生徒たちは、修学旅行を終えたばかりのタイミングでしたが、気持ちを切り替え、真剣な表情で話を聞いていました。各学校の先生方のお話を通して、「自分はどんな高校生活を送りたいのか」「そのために今、何をすべきか」を考えるよい機会になったことと思います。

2年生にとって、いよいよこれからが自分の進路と本格的に向き合う時期となります。これまで学校生活の中で積み重ねてきた力を発揮し、一人一人が自己実現に向けて歩いていくことを期待しています。目標を明確にし、一步一步着実に前進していきましょう。応援しています。

1年生が「マナー講座」を実施しました！

1年生が、カンコー学生服の方を講師にお迎えし、マナー講座を行いました。1年生は現在、職業調べやグロスティチャーによる職業講話など、進路学習を進めています。7月にはチャレンジウィーク（職場体験学習）も予定しており、少しずつ準備を重ねているところです。

今回は、これからお世話になる地域の方々や大人の方への接し方を学ぶ機会として、あいさつや言葉遣い、身だしなみなどの基本的なマナーについて教えていただきました。講座を通して、社会に出る一歩を踏み出したような、少し成長した1年生の姿が見られました。



「まちの先生教室」を実施しました！

先日、「まちの先生教室 ～民生・児童委員による体験講座～」を実施しました。新しいことへ挑戦する機会をつくり、地域の方とのつながりを大切にするを目的とした取組です。

初回は、地域の民生・児童委員お二人を講師にお迎えし、折り紙教室を行いました。ハートルームを利用している2名の生徒が参加し、基本の折り方を教わりながら季節の作品づくりに挑戦しました。落ち着いた雰囲気の中で「こうですか？」「できました！」「ハートルームに飾りましょう」といった自然な会話が広がり、温かなひとときとなりました。完成した作品を先生にプレゼントしようとする場面も見られました。

講師の方からは、「中学校に関わることができてよかった」「これからも体験を通して見守っていきたい」とのお言葉をいただきました。

今後も、生徒の状況に寄りながら継続的に実施し、地域の皆様のお力をお借りして安心できる居場所づくりにつなげていきたいと考えています。心温まるご支援に感謝申し上げます。



地域とともに育つ 「赤い羽根募金の取組」

中学校区の小・中学校で、今年度も赤い羽根募金の取組を行っています。本取組は、あいさつ運動やボランティア活動、学校開放などの学校・家庭・地域がつながる活動を通して、子どもたちがふるさとに愛着と誇りをもち、将来この町を担う存在へと成長してほしいという願いのもとに行っているものです。

ご協力をお願いしたところ、取組の趣旨にご賛同いただいた駅家と宜山の町内会様、地域の皆様、地元企業様から温かい募金をいただきました。心より感謝申し上げます。

分配金は、学校花壇の肥料や地域清掃で使う火ばさみ、地域のイベントで活躍する吹奏楽部の楽器の購入などに活用させていただいています。子どもたちは、地域の方々に支えていただいていることを実感しながら活動しています。花壇の花が元気に咲き、清掃活動がより充実し、吹奏楽部の演奏が地域の皆様に元気を届けられることを、とてもうれしく思っています。

こうしたつながりが、ふるさとへの愛着や感謝の気持ちにつながっていくのだと思います。これからも、学校・家庭・地域で力を合わせながら、あたたかい駅家のまちづくりに取り組んでまいります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

